1. 科目名(単位 数)		肢体不自由者の心理・生理・病理 (2	単位)		SSMP2451	
		放件中自由自9元是 工是 / // / / / / / / / / / / / / / / /	——————————————————————————————————————	0 01 1 4 1	SNMP2451	
O 松米和	W #4 F	1 = 1 = 11.		3. 科目番号	SCMP2451	
2. 授業担当教員		八重樫幸雄			SBMP2451 SSMP2351	
4 極樂形態		講義、演習(グループディスカッション)		5. 開講学期	春期	
4. 授業形態		時我、196日(ノバーン ノイバル ノマコマ)		3. 開講子朔 春朔		
6. 履修条件・ 他科目との関係 特になし						
7. 講義概要		本科目では、脳性まひに代表される脳性疾患と、進行性筋ジストロフィー症に代表される神経・筋疾患や骨・関節疾患、形態異常や外傷性後遺症に関する心理・病理・生理を学ぶ。医療面での規制が長期化することもあり、日常生活でも、家族や医療機関との連携を図り、まず、身体上・健康上の環境要因を整える知識・技術について学ぶ。また、一人ひとりに合わせて支援器具をうまく活用し、住宅環境や教育環境の改善をはかる点についても理解する。 このことにより、肢体に障害のある人の「生活の質の向上」や効果的な支援に結びつける。				
		【期待される効果】以下に関して理解し、説明		きる。		
8. 学習目	標	① 肢体不自由児の起因や疾患などについての		中帝		
		② 肢体不自由児者や家族に関わる教師として ③ 肢体不自由児者をとりまく地域行政や支援		内谷		
0		・アサイメント	*			
9. アサイ		事前学習、事後学習で取り組んだ内容を記述	性する。			
(佰題) ート課	及びレポ	・レポート課題				
一下麻	:RE	肢体不自由の障害を一つとりあげ、その障害	手についての心	理・生理・病理の視点か	ら1600字でまとめる。	
		【教科書】特に指定しない。				
.0. 教科書		【参考書】		n a distr		
書・教	材	篠田達明監修『肢体不自由児の医療・療育・教			- **** ********************************	
		竹田一則著『肢体不自由児・病弱児教育のたる ○成績評価の規準	りのやさしい医	字・生理字』ンプース教	(育新任、2019	
		○ ○ ○ ○ ○ ○	上述的 其末的	車項を理解 注明でき	・スか	
		2. 肢体不自由者への支援を行ううえでのニー			-	
		るようになっているか。	> . E 1009] C C	· The Mark Const.		
1. 成績評	価の規準	○評定の方法				
と評定	の方法	以下を総合的に検討し、判断する。				
		1 授業への積極的参加(発言、討議、態度、	グループワー	クへの貢献、シートの取	(り組み等)	
				総合点の4	0 %	
		2 レポート (模擬授業、テストを含む) 総合点の60%				
		*なお、本学規定の「3/4以上の出席」が単位修得の条件であることも判断規準となる。				
2. 受講生	=	・医療に関する専門用語が多く、覚えなければ	はならない知識	も多いため復習を心がけ	· る。	
メッセ		・積極的で意欲的な授業への参加を期待する。				
	ステッ <u>ー</u> 関及び授業	第1回の時に知らせる。 第1回の時に知らせる。				
講義日程		授業内容		学習課題		
814 9A 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	22.10.7.8		事前学習	受講に際し「シラバス		
第1回	イントロ	ダクション:本講義を進行する上での約束ごと) 方」について合意した	
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	事後学習	ことを確認・意識付け		
			事前学習		説明できるようにして	
第2回	 肢体不自	由とは			 は何か説明することだ	
>N ■ □	*^ IT I I	F-C15	事後学習		は何か説めすることが - トなどにまとめ、力記	
			7 以丁日	しテストの準備をする		
	 				っ。 ついて調べ、説明できる	
	1		事前学習	1 , 2 L		
			+ Liu 1 E	ようにしておく。		

事後学習

事前学習

事後学習

事前学習

事後学習

事前学習

第3回

第4回

第5回

第6回

肢体不自由の理解:障害の概念と病理

脳性まひについて①原因と障害型

脳性まひについて②治療

二分脊椎について

障害の概念と病理について説明することが

できるように、ノートなどにまとめ、力試し

脳性まひについて説明できるようにしてお

脳性まひの定義と原因などについて説明す

ることができるように、ノートなどにまと

脳性まひの治療について説明できるように

脳性まひの訓練について説明することがで きるように、ノートなどにまとめ、力試しテ

二分脊椎について説明できるようにしてお

め、力試しテストの準備をする。

テストの準備をする。

しておく。

ストの準備をする。

# 第7回				
第7回				二分脊椎の定義と原因などについて説明す
# 第9回			事後学習	ることができるように、ノートなどにまと
# 第7回				め、力試しテストの準備をする。
第7回 節ジストロフィーについて		筋ジストロフィーについて	事前学習	筋ジストロフィーについて説明できるよう
第8回 ペルテス病 マルテス病 マルテス病の できるようにして おく。 マルテス病ので薬と原因などについて説明 することができるようにして おく。 マルテストの準備をする 学系 学典の 中系統疾患 の内容と原因などについて説明 することができるように、ノートなどにまと か、力就しテストの準備をする 学の学習 しておく。 サル・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア				にしておく。
第8回 ペルテス病	第7回		事後学習	筋ジストロフィーの定義と原因などについ
第8回 ベルテス病 ベルテス病 ベルテス病について説明できるようにしておく。				
第8回				にまとめ、力試しテストの準備をする
第8回				ペルテス病について説明できるようにして
# 88回			事前学習	
第9回	第8回	ペルテス病		1 1 2
# 第9回	71.	7. 7 · N	事後学習	
# 前学習				
第10回				
# 第9回			事前学習	
#後学習 することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする 事前学習 手足の先天奇形について説明できるようにしておく。 事後学習 第11回 先天性多発性関節拘縮症 第12回 先天性多発性関節拘縮症 第6学習 第6学問 第6学	笠0同	县 玄幼広中		
第10回 手足の先天奇形	分り凹	月 示机 沃思	+ W W 20	
第10回 手足の先天奇形			争仮子首	
第10回				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
# 1 1 回			事前学習	
事後学習 説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする 表天性多発性関節拘縮症について説明できるようにしておく。	## 1 0 F			1.7
第11回	第10回	手足の先大命形		
# 第11回 先天性多発性関節拘縮症			事後学習	
# 第 3 日 2 回				
# 第11回			車 前学翌	先天性多発性関節拘縮症について説明でき
第12回			争刑于自	るようにしておく。
トなどにまとめ、力試しテストの準備をする	第11回	先天性多発性関節拘縮症		先天性多発性関節拘縮症の定義と原因など
# 第1 2回 先天性股関節脱臼について説明できるようにしておく。			事後学習	について説明することができるように、ノー
第12回				トなどにまとめ、力試しテストの準備をする
第12回			事类类型	先天性股関節脱臼について説明できるよう
第6学習 て説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする 思春期とは何か、自身の経験から振り返り、その意味を考えて説明できるようにしておく。 との意味を考えて説明できるようにしておく。 事後学習 肢体不自由児者の思春期の理解について説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする子どもの頃の自分と肢体不自由児の生活・家族生活を比較して、その違いを説明できるようにしておく。 第14回 肢体不自由児者の生活・家族生活 財体不自由児者の生活・家族生活について説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をするこれまでの授業を振り返り、肢体不自由児の教育についての考えを説明できるようにしておく。			争削子省	にしておく。
# にまとめ、力試しテストの準備をする 思春期とは何か、自身の経験から振り返り、 その意味を考えて説明できるようにしておく。	第12回	先天性股関節脱臼		先天性股関節脱臼の定義と原因などについ
# 第13回 肢体不自由児者の生理・心理: 思春期の理解 思春期とは何か、自身の経験から振り返り、 その意味を考えて説明できるようにしてお く。 技体不自由児者の思春期の理解について説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする 子どもの頃の自分と肢体不自由児の生活・家族生活を比較して、その違いを説明できるようにしておく。 技体不自由児者の生活・家族生活について説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする 現することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする これまでの授業を振り返り、肢体不自由児の教育についての考えを説明できるようにしておく			事後学習	て説明することができるように、ノートなど
第13回 肢体不自由児者の生理・心理: 思春期の理解				にまとめ、力試しテストの準備をする
第13回 肢体不自由児者の生理・心理: 思春期の理解			事前学翌	思春期とは何か、自身の経験から振り返り、
# 1 3回 肢体不自由児者の生理・心理: 思春期の理解 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大		肢体不自由児者の生理・心理: 思春期の理解		
下 1 3 回 版体不自由児者の生建・心理: 思春期の理解 版体不自由児者の思春期の理解について説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする 子どもの頃の自分と肢体不自由児の生活・家族生活を比較して、その違いを説明できるようにしておく。 版体不自由児者の生活・家族生活について説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする これまでの授業を振り返り、肢体不自由児の 教育についての考えを説明できるようにしておく			7.103.1 12	
事後学習 明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする 子どもの頃の自分と肢体不自由児の生活・家族生活を比較して、その違いを説明できるようにしておく。 腹体不自由児者の生活・家族生活 事後学習 財することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする これまでの授業を振り返り、肢体不自由児の教育についての考えを説明できるようにしておく	第13回			·
とめ、力試しテストの準備をする 子どもの頃の自分と肢体不自由児の生活・家 族生活を比較して、その違いを説明できるようにしておく。			車谷学羽	
# 第14回 技体不自由児者の生活・家族生活 事前学習 子どもの頃の自分と肢体不自由児の生活・家族生活を比較して、その違いを説明できるようにしておく。 技体不自由児者の生活・家族生活について説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする これまでの授業を振り返り、肢体不自由児の教育についての考えを説明できるようにしておく			尹 区 1 日	
第14回 肢体不自由児者の生活・家族生活 度体不自由児者の生活・家族生活 肢体不自由児者の生活・家族生活について説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をするこれまでの授業を振り返り、肢体不自由児の教育についての考えを説明できるようにしておく				
### 第14回 技体不自由児者の生活・家族生活 方にしておく。 技体不自由児者の生活・家族生活について説 財することができるように、ノートなどにま とめ、力試しテストの準備をする これまでの授業を振り返り、肢体不自由児の 教育についての考えを説明できるようにし ておく			車品学図	
財体不自由児者の生活・家族生活技体不自由児者の生活・家族生活について説明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をするこれまでの授業を振り返り、肢体不自由児の教育についての考えを説明できるようにしておく		肢体不自由児者の生活・家族生活	尹則子自	
事後学習 明することができるように、ノートなどにまとめ、力試しテストの準備をする これまでの授業を振り返り、肢体不自由児の 教育についての考えを説明できるようにしておく	第14回		事後学習	*
とめ、力試しテストの準備をする これまでの授業を振り返り、肢体不自由児の 事前学習 教育についての考えを説明できるようにし				2011
ま前学習 これまでの授業を振り返り、肢体不自由児の 事前学習 教育についての考えを説明できるようにし ておく				
事前学習 教育についての考えを説明できるようにし				
アセイ		まとめ:肢体不自由児教育に向けて	事前学習	
第15回 まとめ: 肢体不自由児教育に向けて ておく。				教育についての考えを説明できるようにし
	第15回			
心理・生理・病理を学ぶ意義や肢体不自由の			事後学習	
■ 事後学習 具体的な障害についてまとめ、レポートの作				
				成をする。
	l			灰をする。